

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

議会広報広聴調査会記録

平成 28 年 8 月 16 日(火)

12 : 58 ~ 13 : 31

議会 第 1 委員会室

- 【出席者】 芦谷委員長、串崎副委員長
 足立委員、岡野委員、柳楽委員、小川委員、野藤委員、
 飛野委員、平石委員、牛尾昭委員
- 【事務局】 外浦次長、田中書記
-

議 題

- 1 地域井戸端会テーマ設定について
 - ・別紙のとおり決定
 - ・9月5日全協にて全議員に説明、チラシ等の配付
 (9月定例会中に各班でミーティングするよう依頼する。)
- 2 その他
 - ・別紙市議会だより第43号発行日程 (案)

【議事の経過】

[12時 58分 開議]

芦谷委員長 | 少し早いですが始めたいと思います。

1. 地域井戸端会テーマ設定について

芦谷委員長 | 議題1について。お願いした所、各班からテーマの提出がありました。これについてこの中で少し議論したいと思います。

野藤委員 | 美又公民館です。テーマはやはりこれは外せないということで「温泉を核としたまちづくりの推進について」やりたいと思います。小項目として集客対策について、六次産業化について新たなものはないか、景観対策について、この3点をテーマにしたいと思います。

芦谷委員長 | はい。原井小学校お願いします。

小川委員 | 原井については「魅力あるまちづくりのために」を考えています。浜田の魅力は何かというのもあるが、ずっと住みたいと思えるまちなのか、次世代に残したいまちとは何かを切り口に、魅力あるまちづくりについて考えてみたいと思います。

2つ目は特色を生かした公共施設ということで。浜田といえば神楽で、それでいくと神楽館の問題等もあります。片方では公共施設再配置計画の話も出ています。浜田として特色ある公共施設について考えたらどうかと思います。

もう1つは「安心安全な地域まちづくり」ということで、これは高齢者の見守りも子どもたちの移動も含めてですが、いくつか勉強して考えたいと思います。

芦谷委員長 | 和田公民館お願いします。

柳楽委員 | 和田公民館は「地域活性化」についてテーマを置いて、和田は桃の産地でもあるので和田桃も含めた産直市の活用と、小学校を活用した公民館にしておられるのでその活用というのを挙げています。

芦谷委員長 | 以上ですか、はい。では二反田集会所お願いします。

足立委員 | 表題を変更してもらいたいんですが、「住民の安全安心な道路環境整備づくりについて」です。理由は、長沢町には昔は大きな団地があって今は高齢化していますが、その中でも地域の方々の声が道環境について非常に強い思いもあるということで、その辺を住民の方々の意見を交えながら行政に言うことが出来れば良いなという思いで設定してみました。

芦谷委員長
小川委員

①は「全世代が安心して生活できる環境とは」
杵束公民館お願いします。

前回、弥栄の時には私も参加させてもらって、前回は「農業を中心としたまちづくり」ということだったと思うので、農業プラス林業も地域財産としてあるので、それらを中心としたまちづくりについて考えようということです。新規収入と後継者づくりをテーマにしたらどうかということです。

もう1つは、里山を活用した地域振興ということで、もっと具体的にグリーンツーリズムを入れた方が良いというご意見や、民パクだとかいう話がありましたが、その部分を含めて里山を活用した地域振興、少し幅広いですが考えてみてはどうかと思います。

3つ目は、弥栄にはU I ターンの方が多くおられますし民泊等も含めて交流人口も結構あって、定住促進において取り組まれた中での課題があればそういった点についてご意見をいただければと思いました。

芦谷委員長
野藤委員

はい。上府三宅集会所お願いします。

上府地区は小学校が統合されて、その跡に保育園が新たにできるというのがありますが、その観点によると、それから過去に豪雨災害をよく受けています。防災センターが今度出来るとのことです、そういった視点で次の2点、「防災組織の設立について」と「保育園との協働したまちづくり」を挙げて、地域の活性化をみなで話し合ってくださいにしています。

芦谷委員長
飛野委員

はい分かりました。黒沢公民館お願いします。

黒沢も高齢化率50パーセントを越える大変な地域となっています。大きくは、今いる人間で助け合って地域をつくっていくのが基本だということで1、2番。元気が出るしくみ、簡単に書いてありますが本来は、元気を出すため最後のあずり、あずりという言葉を入れたかったんですが結局「元気が出るしくみをつくりたい」、もう1つは「やる気の杭を育てる仕組み」。出る杭は打たれるではありませんが、出る杭をやる気と捉えて、やる気のある者が出たらそれを支えていこうではないか、そういう意見も頭ごなしに押しえつけるのではなく、育み育てる仕組みを作って少しでも元気にしようということで考えています。

芦谷委員長
串崎委員

はい。長浜公民館お願いします。

地域活性化と前向きに書いてあります。伝統文化の活用。あとは市内公民館活用はなかなか難しいところになっています。それと関連性が強いので公民館の活用についてやります。あとは港町なので商港の活用ということです。

芦谷委員長 はいありがとうございます。説明がありましたが、各班で決めたことなのでこれで行かざるを得ないと思いますが、何かありますか。

(「ありません」という声あり)

良いですかね。それでは三宅の分だけ修正して、今度の全協の日に配るということですね。

田中書記 はい。9月5日の全協までにチラシとポスターを作成して、全員に配って委員長からこのたびの説明をしていただけたらと思います。

チラシの作製ですが、大きいテーマといくつかのサブテーマがありますが、全体のチラシには大きいテーマだけ載せた方が良いですか。どうしたら良いですか。作ったものは正副に見てもらおうと思いますが。

牛尾昭委員 あまり小さいのは……。

田中書記 あまり文字があり過ぎるとかえって見難いと思いますので。

足立委員 大きいテーマだけで良いと思いますよ。

田中書記 この間の議会報告会のチラシの感じで作成し、正副に見てもらってOKがもらえたら印刷したいと思います。

芦谷委員長 はい。ではその辺の準備は出来ますね。

田中書記 はい出来ます。

芦谷委員長 基本的には昨年行ったものを下敷きにしながら、ほぼイコールでやりますので、1年前を思い出していただいて。付箋等準備します。

田中書記 もう1点すみません。黒沢公民館の「世代間連携の構築を目指す」というのも入れておいて良いですか。

飛野委員 元々これは私ちょっと分からなかったんだけど、恐らく班長の意向で、二反田と黒沢、同じ思いを持っておられて……。

田中書記 では括弧書きで残しておいて……。

飛野委員 上は残さない、二反田は。残さない。

足立委員 意味が全然違うかと。

飛野委員 本当だな。従って残しません。

田中書記 助け合いの地域づくり、だけで良いですか。

飛野委員 良いです。助け合いの地域づくりをめざして。

田中書記 はい。めざしては平仮名で良いですか。

飛野委員 平仮名です。

串崎副委員長 余計なことを言っただけですが、元気がでる仕組みづくりでその下に助け合いの地域づくりがあっても良いのかなど。

飛野委員 ちょっとまあ意味があるんで。

串崎副委員長 一応言いましたすみません。

芦谷委員長 今説明があった点について、確認は良いですかね。

牛尾昭委員 班でやられたんだから、班に任せましょう。

野藤委員 長浜公民館の3番に「商港の活用」と書いてあるんですが、「港湾の活用」にした方が良くないかな。貯木場の跡もあるし漁港部分もあるからだと思いますが。

牛尾昭委員 この間の議会報告会で行政連絡員さん大分喋ったんだよ、商港のことについて。だから多分それで入っているんだと思うよ。

野藤委員 港の活用にした方がもっと広い意味でやれると思うけど。

牛尾昭委員 港は既に完成しているんで。連絡員さんが仰ることと、あの中でも違うことを仰る人がいらっしゃるんだよ。だから揉めたんだから。

柳楽委員 すみません、長浜ってあまり出席率が良い所ではないではないですか。ここに3点挙がっていますが、人数によっては例えば1班しか出来ないかもしれないし。

牛尾昭委員 柳楽さん当番じゃないの。

柳楽委員 はいそうです。

田中書記 去年からの分でいくと、サブテーマを3つ決めておいて参加人数によってサブテーマを1つ省かれた所もあったと思います。

牛尾昭委員 各町内会の会長さんは十数人見えておられたんですよ。何か違う会議があった帰りにそのままお見えになったんです。

芦谷委員長 よろしいですか。

(「はい」という声あり)

はい。ではまた決まれば班長さんに連絡してあげた方がいいかもしれないな。

田中書記 これをですね。チラシが出来てからにしましょうか。

芦谷委員長 どちらでも良いよ。

(「もうちょっと前が。チラシの決定稿が出来てから」という声あり)

田中書記 この状態で皆さんに送りましょうか。はい。それで先ほど言われた、会の進み方なんですけど、大きいテーマがあってサブテーマが3つあります、去年と同様ということは3グループに分けるやり方で良いということですか。

牛尾昭委員 去年初めてオープンカフェスタイルをとったので、今年も同じスタイルでないと。まだ定着してないので。

野藤委員 参加人数によって変える

田中書記 1つしかない所は1グループになってもらって、人数が多ければそれをま

た分けてもらう形で。

芦谷委員長 それはテーマごとでなくても良いし、全く一緒のことをやってもらっても良いとしない。

田中書記 一応確認は、最初からグループ討議ということで良いですか。はい。

牛尾昭委員 ワークショップが人気あるので。

田中書記 はい、大きい模造紙と付箋と書くものを用意します。

芦谷委員長 討議に入る前に若干説明せねばいけないよな。

田中書記 去年も一応説明を、新規課題を共通認識する場所なのでというのを一応説明してもらう。紙とかも書いて置いてもらうというようにしましたけど。全く同じようにしましょうか。

芦谷委員長 例えば1番の温泉を核としたの件で言えば、美又温泉の状況だとか。

野藤委員 データがあれば良いんですよ。

芦谷委員長 データというか整理した報告だけを言わず、議論がかみ合わない。出発点に困るよな。

柳楽委員 実情はその地域の人がよく分かっているんじゃないですか。

牛尾昭委員 地域の人が地域のことをやるので、去年はそんな心配はしなかった。

芦谷委員長 いいかなそれじゃあ。

牛尾昭委員 ただ、議会の方が腹入りが不十分かもしれないから、9月議会の最終かどうかでオープンミーティングのやり方を再確認することを、広報委員長の号令でやった方が良いんじゃないですかね。

野藤委員 地域の人には地域のことが分かっているけど、こちらが進行していくのに例えば美又公民館なら、集客体制についてやったらこの10年間くらいの入込客推移等、ある程度そういうデータを持っておけば今後色々あった時に説明が出来たりするので。出たテーマの中で関連したデータをある程度…

…。

田中書記 班で共有しておくということですか。

野藤委員 持ってないとなかなか出来ないと思うんですよ。

牛尾昭委員 美又公民館はそういう点やり易いんですよ。具体例があって出しやすい。ところが市では用意できないものについてどうするかだね。

野藤委員 杵束の場合なら、新規就農と後継者作りどういう県の援助があったとか？

牛尾昭委員 去年は新規就農の人が出てきて、一緒にやるわけよ。自分ら信用しているけどこういう所が不満だと。固定資産税欠けて貰っては困ると。弥栄はあまりそういうことは。当会社が出て来られるので、そういう心配は多分ないと思う。

芦谷委員長
田中書記
芦谷委員長
田中書記
牛尾昭委員
田中書記
牛尾昭委員
野藤委員
芦谷委員長

じゃあ良いかな。
このデータを送った時に一応問題を班で共有してください、というように。
進め方だとか議論の柱だとか、全部やってくれということをお話なければいけないね。各班長さんに。
はい。
長浜が一番やり難いかもしれないな。
全協の時に皆さんに説明していただいた後、どこか各班でミーティングしていただくとか。定例会途中のタイミングでも良いと思うので、それをしていただくよう言っていたいて。
ある程度組み立てをして、こう言う流れに持っていくということを事前に決めておかないと。
ただ承りましただけじゃね。
はい。ということでテーマとサブテーマ併せて、各班での進行方法だとか議論の柱、各々準備してもらおうことをお願いしたいと思います。
以上でよろしいですか。
(「はい」という声あり)
ではお願いしますよろしくお願いします。

2. その他

芦谷委員長
田中書記
芦谷委員長
平石副議長

その他なんですが、1つはそこにありますように9月議会での43号の発行日程です。説明をお願いします。
(以下、資料をもとに説明)
そういうことも確認だけお願いします。
(「はい」という声あり)
その他もう1つなんですが、兼ねてから議員一般質問の原稿提出について、ここで難儀するという話がありまして。正式に正副議長の手を煩わせて、今日のところで森谷議員に注意喚起をしてもらいました。私の聞いた感じでは、森谷議員が「却下」と言って帰られましたけども、あとはこの編集委員会の中でしっかりと修正しようと思っています。副議長何かありますか。
森谷さんに議長から言っていたいただきましたが、全くとりうる気配もありませんでしたので、ここで話をしたようにおかしいのならこちらで直させていただきます、出す方向で今後進めていけば良いと思います。よろしくお願いします。

芦谷委員長	何か今までの部分でありますか。 (「ありません」という声あり)
田中書記	明日の予定を……。
野藤委員	明日、一応皆さんには8時50分出発とご案内していると思いますが、11時20分から始まるため8時30分出発にしたらどうかと思うんですが、いかがですか。
牛尾昭委員	遅れても置いて行くわけにいかないしな。
芦谷委員長	ではそういうことで。
田中書記	では明日は8時半を目安に出発ということに変更させてください。
芦谷委員長	全員行くんだよね。
田中書記	小川議員さん以外は全員。
牛尾昭委員	車は狭いんだよね。
田中書記	すみません、ハイエースです。
牛尾昭委員	12人乗りに10人乗るのかな。
田中書記	はいそうです。運転手を入れて11人です。15人乗りだそうです。お弁当代を持ってきていただけたら、1000円をお願いします。
牛尾昭委員	1100円くらい日当が出るんだな。
田中書記	はい。
芦谷委員長	はいがんばりましょう。ありがとうございました。

〔 13時 31分 閉議 〕

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 芦谷英夫